

小1プロブレム解消のための指導方法等の工夫について

岩国市立麻里布小学校

学習環境の整備

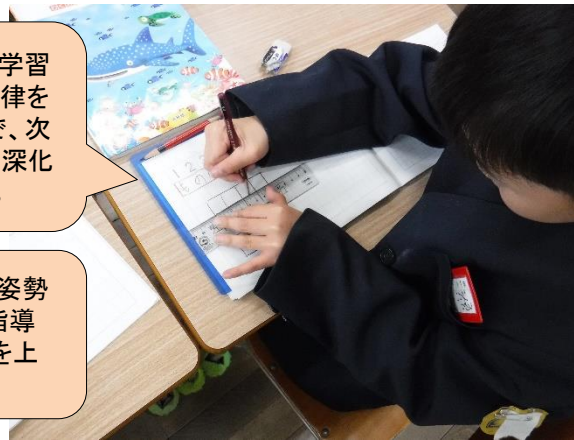
子どもの思いや願いを生かした学習活動を構成し、学びを豊かにする。

学習規律の確立



1年生のうちに、学習ルールや学習規律を身に付けることで、次年以降の学習の深化が期待できます。

鉛筆の持ち方や姿勢等、きめ細かな指導が行われ、成果を上げています。



成果

「話を聞く姿勢」や「学習へ臨む態度」等、学習ルールや学習規律が確立した結果、児童相互による学び合いが活性化し、学習意欲やコミュニケーション能力の向上が見られた。

また、安心して自分の思いや願いを表出できるようになり、主体的・対話的で深い学びの視点からの学習・指導方法の改善にもつながった。

学習習慣や生活習慣の定着



「外部講師による授業の一コマ」指導者が変わっても、学習規律が保たれています。



「発表の際は、指先まで伸ばす」1学期からの指導が定着し、身に付いています。



整頓されたロッカーや下駄箱の様子。生活習慣が定着している様子が伺えます。



成果

1年生全学級で、学習のきまりをまとめた「麻里布小 学びのスタンダード」に沿った、体系的な学習規律が確立されている。

また、児童は落ち着いた雰囲気ですべてを送っている。

これは30人学級化によるきめ細かな指導・支援によるものである。